

重点目標一覧表

担当部局名

環境部

【令和5年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の早期建設に向けた取組の推進		
	具体的な重点取組項目（箇条書き）		
1	① 資源循環型施設建設計画の推進 (1) 上田地域広域連合と連携した施設整備の推進 (2) 上田地域広域連合及び市の財源計画策定の推進	達成状況・達成度 ① (1) ・環境影響評価現地調査完了(9月)。準備書の手続開始(9月) ・施設基本計画の説明会開催(5回:7月) (2) 財政シミュレーションを関係市町村と協議。正副連合長会で建設費負担割合を決定	
	② 地域のまちづくりに向けた資源循環型施設建設推進庁内プロジェクトの推進 (1) 周辺整備に向けた取組の推進 (2) 地元要望に関する庁内調整の開始		② (1) ・整備基本方針案の説明会開催(5回:7月) ・地元ワークショップ開催(10~12月:3回) ・アンケート実施(市内高校生・一般市民:1月) (2) ・庁内プロジェクトチーム開催(11月)
	(3) 周辺道路(搬入道路)整備に向けた取組の推進		(3) ・搬入道路に関する千曲川河川事務所との協議が整った。(3月) ・予備設計業務完了

重点目標 ゼロカーボンシティの推進

重点目標	ゼロカーボンシティの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
2	① 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進(上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進)	達成状況・達成度 ① (1) 補助件数(推進計画目標達成率) ・太陽光発電 293件(97.6%)、1994.9kW(102.3%) ・太陽熱利用システム 7件(35.0%) ② (1) 温室効果削減 2022(R4)年度 目標:2013年度比△8.4%(△1.733t-CO2) 実績:△1.1%(△221t-CO2) (R5年度:R6.8月に暫定値、R7.1月に確定値となる予定) ・市有施設再エネ導入等調査業務実施 ・東庁舎(ICT推進C)改修事業でZEB化実施予定 (2) CO2削減目標 2030年度△55%(2013年度比) ③ (1) 脱炭素先行地域(第4回) 8月応募 脱炭素先行地域(第4回) 11月選定 (2) 「重点対策加速化事業」の応募に向け検討を実施。説明会にて先行地域選定自治体は採択困難との説明。今年度の申請は断念し、令和6年度(R7.3頃)申請に向けた検討を継続する。 ④ (1) 運営方法等について識者との調整を進め、一方で、構成団体の選定において慎重な検討が必要となっており、発足には至っていない。 (2) 広報うえだ6月号、10月号へ記事掲載、県補助制度を回覧周知(5月・2種類)、市ホームページに記事掲載、SNS及びメール配信を活用し周知、環境フェアで啓発、出前講座4回実施
	② 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ(第四次上田市役所地球温暖化防止実行計画)の推進 (2) エコオフィスうえだ(第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画)の策定	
	③ 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 (1) 国への「脱炭素先行地域」の応募に向けた検討 (2) 国への「重点対策加速化事業」の応募に向けた検討	
	④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ(ZCC)実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換 (2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	

重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進

重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
3	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系ごみの減量	達成状況・達成度 ① (1) 可燃ごみ搬入量 32,198 t (前年度比△1,730 t [△5.1%]) (2) 減量化機器補助(減量効果推計値△39 t) コンポスト基材(減量効果推計値:△18 t) (3) 事業所訪問調査(商工課と連携) 民間施設での生ごみ資源化30.6 t ② (1) 既存廃豚舎解体、事業者選定、盛土対策に向けた県協議 (2) 調整会議の開催(2回)、廃豚舎解体の自治体回覧 (3) 推進会議の開催(2回)、生ごみ排出量調査の実施(114世帯、87.7%回収)、生ごみ専用袋の大きさ案の策定 ③ (1) 浸出水の適正処理(計1,387回、5,317 t)を継続実施 (2) ①跡地利用に向けた地元関係者との先進地視察を実施(10月) ②公害防止協議会(11月)にて、跡地の活用策等を協議 ③最終処分場から湧き出る「浸出水」対策等について、地元と協議(2月) ※ 年度末で最終処分場の埋立を終了(次年度、県に終了届を提出予定) ④ (1) 国の動向を踏まえ、随時、県内自治体への状況確認と情報収集を実施 (2) 受託団体との懇談会を開催(9月) 関係する団体構成業者へのヒアリング実施(1月)
	② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進 (2) 建設地周辺自治会との協議及び情報提供 (3) 有機物リサイクル推進会議の開催	
	③ 下室質最終処分場の適正管理及び今後の方針検討 (1) 老朽化に対応した計画的な修繕、維持管理 (2) 将来の跡地利用に向けた住民ニーズの把握	
	④ プラスチックに係る資源循環の促進等に係る法律(プラスチック資源循環法)に関する対応策の検討 (1) 他自治体の実態調査を実施 (2) 受託業者等への個別ヒアリング	

【令和6年度重点目標】

重点目標	資源循環型施設の建設決定に向けた取組の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
1	① 資源循環型施設建設の推進 (1) 上田地域広域連合と連携した「安全・安心な施設」の推進 (2) 建設決定に向けた協議・調整	期限・数値目標等 ① (1) ・環境影響評価準備書説明会(5月、計7回) ・準備書手続完了(10月) ・評価書手続開始~完了(年度内) (2) ・各地域代表者による整備協議会の開催(年度内、複数回) ・施設建設に関する説明会(年度内) ② (1) ・各地域代表者による整備協議会の開催(年度内、複数回) ・基本計画策定(年度内) (2) ・地元自治会及び団体との協議(年度内、複数回) ・要望のとりまとめに向けた全庁的な調整(年度内) (3) ・詳細設計に向けた調整(年度内) ・財源計画作成(年度内)
	② 地域のまちづくりに向けた全庁的な取組の推進 (1) 周辺整備の基本計画策定に向けた取組 (2) 地元要望事項の全庁的な推進	
	(3) 周辺道路(搬入道路)整備に向けた取組の推進	

重点目標 ゼロカーボンシティの推進

重点目標	ゼロカーボンシティの推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
2	① 地域脱炭素移行・再エネ推進事業 (1) 脱炭素先行地域事業の実施 (2) 地域エネルギー会社の設立	期限・数値目標等 ① (R6年度末) (1) 交付金事業を着実に実施 市事業: あいそめの湯改修設計 事業者: 地域エネルギー会社 住宅PPA太陽光 30件 民間PPA太陽光 6件 エネシステム導入 1件 (2) 地域エネルギー会社を設立し、設立後、小売電気事業の認可申請ほか、事業推進体制を構築 ② (R6年度末) (1) ・太陽光発電システム 年間: 300件・1,950kW ・太陽熱利用システム 年間: 20件 ③ (通年) (1) 温室効果ガス排出削減方針の推進 ・ゼロカーボンシティ推進本部にエコオフィス推進部会を設置(研修会開催:8月) ・R7事業実施に向けた検討 太陽光PPA導入検討 5施設 LED改修施設検討 4施設 ④ (9月末まで) (1) 幹事会メンバーの選考 幹事によるキックオフ会議 (2) 広報うえだ(6月、10月) 出前講座(随時) ホームページ等(随時)
	② 市民・事業者に対する地球温暖化防止対策の推進 (1) 上田市地球温暖化対策地域推進計画に基づき再生可能エネルギー利活用の推進(上田市地球温暖化対策設備設置費補助金による温暖化対策設備の導入促進)	
	③ 公共施設における地球温暖化防止対策の推進 (1) エコオフィスうえだ(第五次上田市役所地球温暖化防止実行計画)の推進	
	④ 市民・事業者向け地球温暖化対策への意識醸成 (1) 上田市ゼロカーボンシティ(ZCC)実現市民会議の発足及び関係者・関係団体等との情報交換 (2) 広報うえだ等の活用、講演会、出前講座の開催等による、ゼロカーボン推進の情報発信、啓発、意識醸成	

重点目標 循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進

重点目標	循環型社会の形成に向けたごみの減量・再資源化の推進	
	具体的な重点取組項目（箇条書き）	
3	① ごみ減量化、適正処理の啓発と推進 (1) 可燃ごみの減量 (2) 生ごみ減量施策の推進 (3) 事業系可燃ごみの減量	期限・数値目標等 ① (1) 前年度比△800 t(△2.5%) (2) 減量化機器補助(減量効果推計値△40 t) コンポスト基材(減量効果推計値:△20 t) (3) 事業所訪問調査(商工課と連携) 事業系生ごみの減量 △100 t ② (1) R10年度供用開始に向けた事業者選定等の事業推進 (2) 調整会議の開催・協議 (3) 生ごみ分別収集の手法等の検討 ③ (1) 県に終了届を提出(4月) 廃止届提出に向けた協議を開始 (2) 今後の方向性等(処分方法等)を年度内に決定する。 ④ (1) ウィークエンドリサイクル会場での配布、周知 既に丸子地域で実施しているネット回収を上田地域でも試験実施 (2) 民間業者との連携のもと、導入に向けた課題検討
	② 有機物(生ごみ)リサイクルシステムの構築 (1) 有機物リサイクル施設整備の事業推進 (2) 建設地周辺自治会との協議及び情報提供 (3) 有機物リサイクル推進会議の開催	
	③ 下室質最終処分場に係る跡地利用策の検討及び浸出水対策 (1) 埋立て終了に伴う終了届等の作成・提出 (2) 跡地の活用策及び浸出水対策に向けた地域住民との協議	
	④ 紙ごみ及び紙おむつのリサイクル化推進 (1) 復刻した「雑がみ回収袋」の活用 「雑がみネット回収」の普及拡大 (2) 紙おむつリサイクル化に向けた検討	